

目標達成計画

作成日: 平成 22 年 3 月 31 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	1	職員間で作りあげた理念は、地域との関わりの項目がなく地域密着型サービスの意義、役割を全員で共有し実践、運営に反映する取り組みが課題である	職員全員が地域密着型サービス事業所の役割や意義を意識し理念と共に具体的なケアについても統一を図る。	日々の申し送りや職員会議、接遇研修等、(言葉かけ、態度、介護記録等)で振り返り理念やケアに反映されているか確認していく。	6ヶ月
2	12	利用者の高齢化や重度化していく中で家族から終末期ケアについて事業所としての対応についての方針の統一が求められる。	事業所として最大の支援方法を踏まえ家族の安心と納得が得られるよう、説明し職員全員で方針の共有を図る。	家族や職員に終末期ケアについての要望や意見を聞き取りし方針の共有を図り、緊急時等については、入居中の介護の方針(意思確認書)の作成し事業所として最大限の支援方法を確認しながら取り組む。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。